

— 変わらぬご理解とご支援、そして、ご協力を —

山形市PTA連合会並びに各単位PTA、そして、会員の保護者の皆様には、山形市の教育充実のためにご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。また、学校内外において子ども達の健全育成等にご尽力をいただき心より感謝を申し上げます。さらに、船橋吾一市PTA連合会長をはじめ、各小中学校のPTAの皆様方の学校、家庭、地域の連携に関わる多大なるご貢献に対しても深甚なる敬意を表します。

さて、2カ年続けてコロナ禍の社会状況となり、各学校では、昨年度1年間の継続した感染対策で得られた知見をもとに徹底した感染対策を進めながら、日常の教育活動をできるだけ実施していくことを基本として努力してまいりました。しかしながら、7月から9月にかけて、感染力の強い変異株ウィルス・デルタ株による全国的な感染流行（第5波）が猛威を振るい、山形県でも同時期は連日2桁の感染者が報告される事態となり、感染防止のために児童生徒の教育活動は制限せざるを得ない状況となりました。県外を予定していた修学旅行は県内となり、水泳授業や校外での教育活動、部活動等における他校との交流や、校内での異学年交流なども原則中止となりました。さらに、学校行事等への保護者の皆様の参加を制限せざるを得なかったり、PTA活動は自主的に自粛されたりと、保護者の皆様方にも大変なご苦勞をいただき、また、ご心配とご迷惑をお掛けいたしました。

このような中、各学校では、児童生徒の学校生活への戸惑いや心身への影響を第一に考え、一人ひとりに寄り添いながら、工夫を凝らした学習活動に全力で努めていただきました。各学校の校長先生はじめ、先生方の子ども達の安全安心を守るための献身的なご努力と創意工夫を凝らした授業実践に対して、心からの敬意と感謝の念を表したいと思います。

新型コロナウイルス感染症の恐怖から完全に解き放たれるには、もう少し辛抱が必要なのかもしれません。これからも各学校では、徹底した感染対策と教育活動の工夫をしながら、子ども達一人ひとりの確かな成長を育ててまいります。保護者の皆様方には、各学校の教育に対する変わらぬご理解とご支援、そして、ご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、いよいよ来年度は日本PTA連合会研修大会山形大会が開催されます。船橋大会実行委員長の出身母体である山形市PTA連合会は、これまでの準備でも牽引役としてご活躍されていることと思います。山形大会は70回という、まさしく節目の大会であるばかりでなく、準備段階から当日の運営まで積極的にコロナ克服を目指した大会として、記憶される大会となることでしょう。

大会スローガン「人とひととのつながりを体感しよう！～あがらっしゃい精神の山形か

ら～」は、コロナ禍、人間関係やつながりの希薄化や様々な制限によるストレスなど、大人も子どもも心への影響が危惧されている現在の社会状況に根差したものとなっています。スローガンの志を共有する皆様方から、実効性のある提言を家庭や学校へ、そして、地域社会へと広がっていくことを心からご期待申し上げます。